

# 女性セブン

平成28年5月26日号 掲載



## 日本体育大学

一般利用可

**強靱な肉体を支える 中華食べ放題**

体操の白井健三が通う日体大の横浜・健志台キャンパス。学食「レストラン選手村」では600円で本格中華が食べ放題。お昼時は学生が行列し、麻婆豆腐や餃子をてんこ盛り、そしておかわり！ 大手中華料理店で料理長を務めた経験を持つ堀越弘さんが、厨房で食材を炒め、次々とビュッフェコーナーに補充していく。「良質な筋肉のために鶏肉の料理は必ず入れます」と、堀越さん。彼らの体はここでご飯できている！



餃子は専用の鉄板で焼くよ



大学Memo

1日30〜40kgのご飯を炊きます



管理栄養士 吉村梨花さん

横浜・健志台キャンパス／神奈川県横浜市青葉区鶴志田町1221-1。学生寮で生まれたエッサッサと呼ばれる応援スタイル(写真左上)が80年近く続く伝統。

100〜300gまで7段階の量が選べるマシン。茶碗をセットし、好みの量のボタンを押すとご飯が出てくる。2度押し400gが人気No.1!



400gが一番人気！



総料理長 堀越弘さん

### 一日中運動するからとにかくお腹が減る

中華8品にカレーやシチューが盛り放題で600円。おかわりも自由だ。サラバパーもあり、毎日野菜を山盛り食べるそう。



中村電樹くん

### 学食内で京野菜の即売イベントも予定

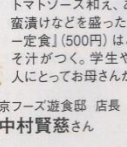
契約農家の中嶋さんは、お米、レタス、キャベツ、京野菜の質茂なすなど減農薬や有機肥料で栽培。6月5日には学食内で野菜の即売会も予定。



中嶋農園 中嶋直己さん



京フーズ運営部 代表 関佳彦さん



京フーズ遊食部 店長 中村賢慈さん

丹精込めて作ってます

本当に必要な食を提案

**安全な食材で手作り**  
たけのこの煮ものや豆腐のトマトソース和え、あじの南蛮漬けなどを盛った「ヘルシ一定食」(500円)はご飯とみそ汁がつく。学生や地元の人にとってお母さんがわり。

一般利用可

## 智恵院大学

弘法大師空海が828年に創設したとされる日本最古の私学「智恵院」に由来する大学。この学食は、京都で飲食店を経営する「遊食部」が手掛け、地元の人々も集う。地元中嶋農園が栽培する京野菜をたっぷり使った定食が人気。市場に出回らない規格外の野菜を大量に安く仕入れ、精米したての米、無添加の手作りみそなど、人にも環境にもやさしい食を提供している。

### 安心野菜&精米したての地元米

「日替井」(420円)の天ぷらは、大きなえびの他、れんこんやにんじんなど野菜も豊富。米は前日に精米する地元米を使っている。



大学Memo

京都府京都市伏見区向島西定請70。学生数130名、人文学部に仏教学科と社会福祉学科を設置する。

